12月定例議会 行政報告 (2)

産業部関係

■農林課

今年の水稲は、6月の低温や8月の日照不足等により、収量の低下を予測していましたが、9月の日照により回復がみられ「平年並み」の作柄となりました。

8月24日から25日の大雨による被害状況は、農地の冠水が23・9ヘクタール、農地の崩壊等が7か所、道水路等の被害が11か所のほか、稚魚の流出が1件となっており、7月に発生した2回の大雨と合わせ、災害査定・工事発注の手続きを進めています。

林業成長産業化地域創出モデル事業は、10月11日に大館北秋田地域林業成長産業化協議会が設立され、今後は参画企業と連携を図りながら、林業を軸とした地域産業の成長に努めます。

7月22日から23日にかけて発生した林道施設災害は、国庫補助事業の査定により4路線4か所の決定を受け、工事の発注に向け準備を進めています。

ふれあいの森整備事業（慶祝森林自然公園）の工事は、市単独工事の広場維持保全工事と併せて、完成に向けて工事を進めています。

鳥獣被害対策は、11月17日現在有害駆除109件の許可を受け、129頭の熊を捕獲しています。

■商工観光課

DMO秋田犬ツーリズム事業の一環として、株式会社ギンビス並びに連携自治体の首長を交えての枝豆加工品に係る意見交換会が、10月10日に市民ふれあいプラザで開催され、枝豆加工品等の地域産品の磨き上げを図りました。

森吉四季美湖紅葉まつりが、10月15日に森吉山ダム周辺で開催され、ステージイベントやダム見学、カヌートライアスロンなどが行われ、多くの来場者が楽しみました。

紅葉時期の森吉山阿仁ゴンドラの利用客数は7926人。太平湖遊覧船の利用者は2247人となっています。また、くまくま園の今年の来園者は1万8227人で昨年比178人の増となっています。

秋田県・県内市町村と誘致企業との懇談会が、9月1日に開催され、県内へ進出している企業を中心に県の企業誘致制度及び今後の事業展開等について意見交換を行いました。

第11回北秋田市産業祭が、10月21日・22日に鷹巣体育館で開催され、初の試みとして小・中学生向け企業博覧会を参加企業17社、参加児童生徒103人により実施したほか、事業所及び商品の紹介、屋内外での物販が行われ、2日間で延べ1万500人が来場し盛況のうちに終了しました。

▲市内企業の仕事内容を学んだ小・中学生向け企業博覧会

秋田25市町村対抗駅伝会場ご当地自慢フェスティバルが9月30日・10月1日に、秋田大学地域交流朝市が10月28日に、東京都板橋区ハッピーロード大山商店街で北秋田市秋イベントが11月21日・22日にそれぞれ開催され、北あきたバター餅をはじめとする市特産品が販売され、大勢の買い物客でにぎわいました。

建設部関係

■都市計画課

南鷹巣団地建替事業は、建築本体工事（4戸）及び外溝工事が完成し、供用を開始しています。また、解体工事（24戸）に係る工事請負契約を締結し、工事に着手しています。

■建設課

排水維持工事は、綴子掛泥線ほか3件を発注、大町七曲線が完成。舗装維持工事は、鷹巣～前山線ほか1件が完成。交通安全施設工事は、小森摩当線ほか2件を発注、東川向線ほか1件が完成。道路維持工事は、大野岱桂瀬線ほか1件を発注、宮ノ下線ほか2件が完成。道路改良工事は、米代町線を発注しました。

橋梁維持工事は、八ケ村堰橋を発注。防災・安全交付金事業は、橋梁補修工事（高渕陸橋）ほか5件を発注、舗装補修工事（坊沢～大向線）ほか1件が完成。河川維持工事は、東又川が完成。公共土木施設災害復旧工事は、道路災害復旧工事（大印ノロ川線）ほか2件を発注。大沢線ほか1件が完成しました。

第9回みちのくダム湖サミットin森吉山が、10月12日に市民ふれあいプラザで開催され、今後もダム湖を活用した地域づくりを行なっていくことを宣言しました。

大曲・鷹巣道路整備促進フォーラムが、11月13日に文化会館で開催され、沿線地域が一体となって整備促進に向け取組むことを確認しました。

■上下水道課

上水道事業は、元町地区及び旭町地区老朽管更新工事が完成しています。

簡易水道事業は、綴子配水池内部洗浄業務委託を発注、三木田ポンプ場解体撤去工事が完成しています。

公共下水道事業は、鷹巣処理区で舗装復旧工事2件が完成、面整備工事1件を発注しています。

業務委託は、地質調査業務委託1件が完成し、管渠詳細設計業務委託、米内沢浄化センター耐震診断調査業務委託を発注しています。

消防本部関係

■常備消防

8月18日から10月31日までの火災及び救急出場件数は次のとおりです。

建物火災3件、車両火災2件が発生。救急出場件数は275件で、種別では急病217件、一般負傷33件、交通事故25件です。ドクターヘリは、4人の傷病者を搬送しました。救助出場は18件です。また、管内の捜索救助出場は4件発生し、生存発見3人、死亡発見2人となっています。

森吉分署の救急車を最新の救急資機材を積載した車両に更新し、運用開始しています。

大館北秋田支部総合防災訓練が、8月27日に鷹巣一円及び北秋田市民病院で開催され、関係団体及び市民がシェイクアウト訓練のほか・災害対策本部図上訓練・大規模火災防ぎょ訓練・災害医療救護訓練など多種多様な訓練を実施しました。

航空機事故に備え、10月28日に大館能代空港で消防、医療、空港の関係機関の合同で消火救難総合演習を実施しました。

農繁期の籾乾燥施設からの出火防止を図るため、管内18施設の防火査察を行い、灯油等危険物の貯蔵取扱い等の指導徹底を図りました。

■非常備消防

阿仁幸屋渡の北秋田市消防団第12分団ポンプ車を10月16日に更新し、地域防災力の向上を図りました。

秋の火災予防運動が、11月5日から始まり、各地区で地域住民と防災連絡体制の強化などを図るための防災訓練を実施しました。

教育委員会関係

■総務課

第2回総合教育会議を11月29日に開催し、事業の執行状況と来年度の重点施策について、活発な意見交換が行われました。

小・中学校の整備は、綴子小学校暖房設備改修工事ほか2件の工事が完成しています。

あきたリフレッシュ学園の利用者数は13人で、そのうち市内の児童生徒は7人です。

■学校教育課

秋田県学校関係緑化コンクールの学校林等活動の部で鷹巣南小学校が東北森林管理局長賞、学校環境緑化の部で鷹巣南中学校が県森と水の協会会長賞、鷹巣東小学校が県山林種苗協同組合理事長賞を受賞しました。

秋田県発明展が、11月4日に行われ、合川小学校5年の木村尚太郎さんが秋田県教育委員会教育長賞、鷹巣東小学校4年の津谷珀翔さんが河北新報社賞を受賞しました。

■生涯学習課

第12回北秋田市文化祭が、10月28日から30日まで文化会館と鷹巣体育館で開催され、演示に48団体が出演、展示に72団体が出展し、日頃の成果を披露しました。また、北秋田市芸術文化功労賞と奨励賞の授与式が行われ、功労賞を1団体・4個人が、奨励賞を3個人が受賞しました。

第12回浜辺の歌音楽祭が、11月3日に文化会館で開催され、市内の小・中学校、コーラスグループなど19団体が出演し合唱を披露しました。

阿仁文化交流のつどいが11月4日・5日、もりよし文化交流会が11月19日にそれぞれ開催され、多くの市民が集い日頃の芸術文化活動の成果を披露し、観客から大きな拍手が送られました。

■スポーツ振興課

第12回北秋田市スポーツレクリエーション大会が、9月10日のソフトボール競技を皮切りに、11月23日まで16団体16競技が行われ、各競技とも熱戦が繰り広げられました。

第27回100キロチャレンジマラソン大会が9月24日に開催され、全国から1469人のランナーが参加しました。

▲鷹巣のゴールを目指し、秋の内陸路を力走した100キロチャレンジマラソン

第4回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン男鹿大会が、10月1日に男鹿総合運動公園を発着点とする市内循環特設コースで開催され、北秋田市チームは過去最高順位の4位入賞を果たしました。